

科目名	精神障害治療学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	2 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期
							1年 前期
【授業の目的・ねらい】 精神障害領域における作業療法を学ぶ							
【実務者経験】 作業療法士として、精神科作業療法、精神科デイケア、司法分野として、刑事施設における作業療法に従事経験。							
【授業全体の内容の概要】 疾患ごとに作業療法の方法論を理解する							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 精神障害と作業療法との関係を述べるができる							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	オリエンテーション、1.ひとと病い(1.1-1.6)						教科書
2	2.精神の病い処遇の歴史と作業療法(2.1-2.2)						教科書
3	3.作業をもちいる療法の特性(3.1-3.7)						教科書
4	4.作業療法の治療・支援構造と治療期序(4.1-4.3)						教科書
5	4.作業療法の治療・支援構造と治療期序(4.4-4.8)						教科書
6	4.作業療法の治療・支援構造と治療期序(4.9-4.11)						教科書
7	5.作業療法の手順(5.1)						教科書
8	5.作業療法の手順(5.2)						教科書
9	5.作業療法の手順(5.2)						教科書
10	5.作業療法の手順(5.3-5.4)						教科書
11	6.作業療法の実践(6.1-6.2)						教科書
12	6.作業療法の実践(6.3)						教科書
13	6.作業療法の実践(6.4-6.9)						教科書
14	7.主な精神認知機能の支障と作業療法(7.1)						教科書
15	まとめ						教科書
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 山根寛著/精神障害と作業療法新版(三輪書店)							
【準備学習・時間外学習】 精神医学の授業と並行して実施していきと思いますので、疾患の特徴など、まだ学んでいない部分を説明する可能性もあります。その場合、事前に予習しておいてほしいところがあれば、改めてお伝えします。							
【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。							